

# ポストレス 3Dアライメントテスター SPHERE ARP 3D HP.B



## ■SPHERE (スフィア) ARP 3D HP.B

SPHEREは、従来型の3Dアライメントテスターに必要とされる、カメラ用ポストが不要です。このため、省スペースで設置でき、導入時の費用（工事費等）が軽減できます。メンテナンスも容易に行うことができます。

ホイールに装着する3Dターゲットは、平面ではなく、立体的に画像を解析するため、より正確な角度解析を実現します。センサー・キャビネット間のデータ通信は、ブルーツースを使用しているため、リフト内に通信ケーブルや電源ケーブルを通す必要がなく、設置工事も極めてシンプルです。



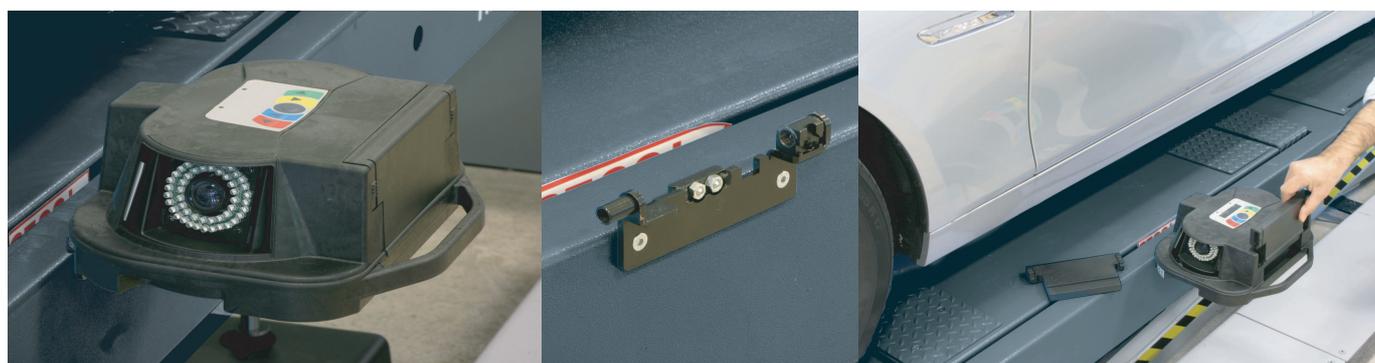
## ■センサーユニット

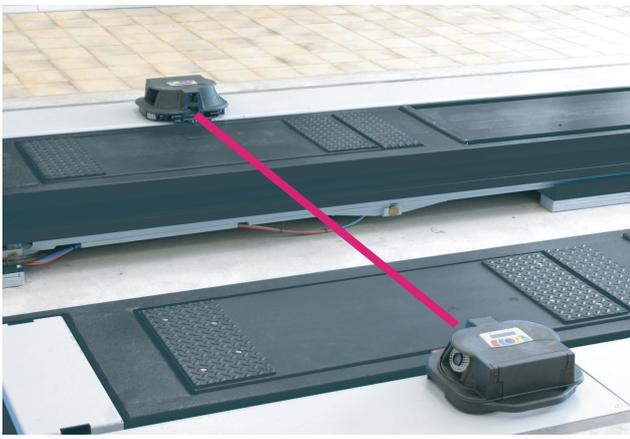
センサーユニットは、左右のホイールベース間に、専用のステーを介してリフトに装着されます。

専用ステーは、リフトを使用する作業の弊害にならないように、小型化され、ボルトオンでリフトに固定されます。1ターゲット1カメラ方式を採用し、異なるホイールベースの車両でもカメラがターゲットを感知します。

センサーユニットの駆動は、専用バッテリーを使用しています。

バッテリーは、キャビネットに設けた専用のクイックチャージスタンドで安全に充電します。





センサーユニットは、左右間で双方の位置関係をチェックして、リフトの平行度やレベル差を自動的に補正します。

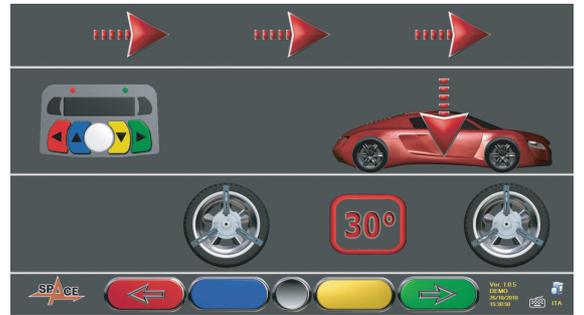
## ■ターゲット&クランプシステム

ターゲットは立体的に画像を解析するため、より正確な角度分析を行います。（重量はターゲット単体で1.2kg）クランプシステムはクイッククランプを採用し、リムと接触する爪は、金属ではなく樹脂製を採用しているため、リムを傷つけず、クランプを装着できます。ランアウト補正は30°で行うため、クイッククランプのタイヤフックがリフト面に接触することがありません。



## ■ソフトウェア

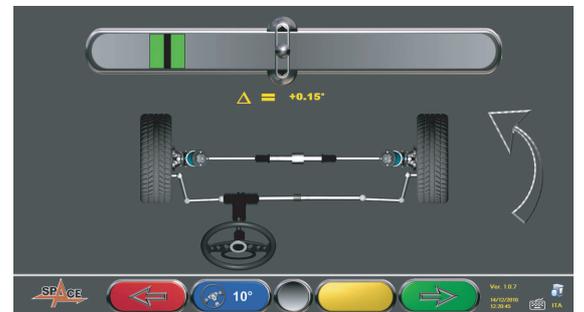
ソフトウェアは、Windowsで3Dグラフィックによるイラストを表示して、操作手順を案内します。トウアウトオンターンの測定や、ホイールベース差、トレッド差などの計測結果を表示することも可能で、ボディのダメージチェックにも活用できます。



アライメント対応リフト「SF640LIT」との組み合わせ例

AUDI		TT QUATTRO		1999 - 2006	
	TRUW28	←	→	←	→
	Convergenza tot.	Gr	+0.01	+0.08	+0.15
	Incl. ruota ant.	Gr	-1.15	-0.45	-0.15
	Incidenza mont.	Gr	+7.28	+7.58	+8.25
	Incl. montante	Gr	---	---	---
	Angolo incluso	Gr	---	---	---
	Convergenza tot.	Gr	+0.05	+0.15	+0.20
	Incl. ruota post.	H	-2.54	-1.44	-1.24
	Angolo di spinta	Gr	+0.15	+0.00	+0.15

基準値データ



キャスト&SAI&TOOT測定

※本仕様は予告なく変更することがありますがご了承ください。

## ■販売店

The most reliable distributor. (輸入総発売元)  
**YUKO** 株式会社ユーコー・コーポレーション

●本社.....〒167-0033東京都杉並区清水2-22-15 ●TEL:(03)3301-0511 FAX:(03)3301-0519  
 ●大阪営業所.....〒664-0888伊丹市昆陽南1-2-38 1号室 ●TEL:(0727)84-7690 FAX:(0727)84-7692